

the 9th Classic Car 2017 Festival in Kitamoto Kikumatsuri

日時 ● 2017.11.11 Sat
場所 ● 北本総合公園野球場
(北本市古市場 1-167)

共催 ● きくまつり運営委員会
北本市都市公園指定管理者

協力 ● 鴻巣地区交通安全協会
鴻巣地区地域交通安全活動推進委員
オール日本ライフクラシックカー倶楽部

Time Table

8:20 ~ 9:20	入場、受付
9:40 ~ 9:55	開会式
14:30 ~	コンテスト結果発表、閉会式

コンテスト概要

*参考展示車両はコンテストの対象外となっております

一般投票部門	ベストクラシックカー賞・・・1 (展示車の中で一番好きな車、感銘を受けた車)
参加者投票部門	ベストクラシックカー賞・・・1台*一般投票部門と同じ車だった場合は2位の車とします。 (展示車の中で一番好きな車、感銘を受けた車)
主催者選出部門	きくまつり特別賞・・・2台 (共催者がそれぞれ1台選出) 上尾三菱自動車販売特別賞・・・1台

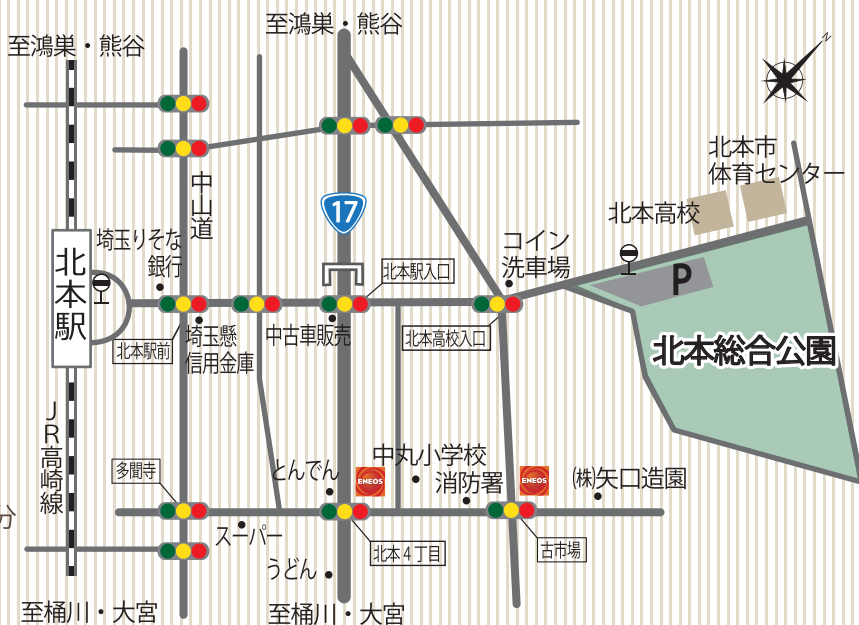
Access

- 北本総合公園
埼玉県北本市古市場 1-167

TEL048-592-4050
(北本総合公園管理事務所)

● 交通機関

- JR 高崎線北本駅下車東口
〔徒歩〕 25分
- 〔バス〕 川越観光バス
「工業団地循環」「ワコーレ循環」
北本高校駅前バス停下車 徒歩1分





共催者ご挨拶

北本市都市公園指定管理者
(株)矢口造園 代表取締役 矢口 光一

北本市都市公園を管理運営させていただいております、指定管理者 株式会社 矢口造園 代表取締役 矢口光一です。本日はお忙しい中「クラシックカーフェスティバル in 北本きくまつり」にお越いただき誠にありがとうございます。古き良き伝統を学ぶことの意義を伝えると共に、まちおこしの一環として北本市を多くの方に知っていただくよう企画されて今年で9回目となります。以前より開催されていたきくまつりの中のイベントとして、手探り状態でスタートいたしましたが、お越しいただいたお客様や、ご参加いただいているクラシックカー愛好家の皆様から毎回ご好評いただき、今ではきくまつりに無くてはならないイベントとなっております。

今日はステージイベントや模擬店の出店、また丹精込めて育てられた菊の展示など、他にもお楽しみいただけるイベントが盛りだくさんです。また、北本総合公園は美しく色づいた木々などを眺めながら散策できるのんびりした公園です。是非そちらもお楽しみください。最後になりましたが、開催にあたり、ご支援・ご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼を申し上げ共催者挨拶とさせていただきます。



共催者ご挨拶

きくまつり運営委員会委員長 飯田 督

第23回「北本きくまつり」にお越しいただき誠にありがとうございます。開催にあたりまして、北本市ならびに市内外の関係諸団体の皆様のご支援ご協力の賜物と深く感謝を致すとともに、厚く御礼申し上げます。

「北本きくまつり」は11月3日（金曜日）から11月12日（日曜日）まで開催されます。「第9回クラシックカーフェスティバル」を開催するにあたり、「北本きくまつり」会場に素晴らしい愛車を出展頂いた県内外のオーナーの皆様には厚く御礼申し上げます。昨年にも増して今回も、一台一台憧れの愛車に出会える事を楽しみにしています。また、芝生会場内では北本市内外の菊花愛好会の皆様が、この一年愛情をこめて育てられた素晴らしい菊の展示がされております。会場内には地元商店やご当地グルメ店などが出店していますのでご賞味下さい。翌日は「第10回北本よさこい in きくまつり」を県内外より50チームが参加し3会場で開催します。最後になりましたが、ご来場の皆様にはご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げます。今後とも「北本きくまつり」を末永くご支援頂きますよう、宜しく願い申し上げます。

Guide map



<紹介ページの見方>

Photo		
No.	メーカー	車名
◆オーナー名		◆DATA◆
◆コメント		年式
		生産国
		排気量

* 注意事項

- ・野球場へはペット同伴での入場はご遠慮いただいております。
- ・公園内は禁煙です。お煙草は喫煙所でおねがいします。



No.1 MG MG-J2MIDGET

No.2 モーガン スリーホイラー

オーナー◆高橋 洋一 (栃木県宇都宮市)
 コメント◆第 1 回に参加させていただいてから久々のエントリーですが宜しくお願いします。

オーナー◆田島 保夫 (埼玉県さいたま市)
 コメント◆構造が簡単だから、修理がらくで素人でもなおせます。難点は古くて部品が無い。

DATA◆
1932
イギリス
847cc

DATA◆
1933
イギリス
1,000cc



No.3 トヨタ トヨペット クラウン

No.4 ニッサン ダットサン

オーナー◆宮山 紀生 (埼玉県北本市)
 コメント◆アポロウィンカー、観音開ドア、特徴。三丁目の夕日、全作出演車両。「オリンピックを東京に呼んだ男」のメキシコ空港をイメージした撮影風景。

オーナー◆鹿野谷 喜秀 (茨城県古河市)
 コメント◆

DATA◆
1957
日本
1,450cc

DATA◆
1958
日本
980cc



No.5 日産 ダットサン

No.6 ロールスロイス

オーナー◆津曲 征男 (千葉県柏市)
 コメント◆

オーナー◆立川 平太郎 (神奈川県相模原市)
 コメント◆皆様の顔を見にきました。まだまだ元気に走ります。

DATA◆
1959
日本
1,000cc

DATA◆
1958
イギリス
4,850cc



No.7 ベントレー S2

No.8 日産 ブルーバードワゴン 510

オーナー◆粕川 一幸 (群馬県前橋市)

DATA◆

オーナー◆佐藤 健司 (山梨県上野原市)

DATA◆

コメント◆

1960

コメント◆2回目の参加です。よろしくお願いします。

1969

イギリス

日本

6,200cc

1,600cc



No.9 ニッサン ブルーバード

No.10 ニッサン ダットサン・ブルーバード 1800・SSSクーペ

オーナー◆荒川 哲 (福島県石川郡平田村)

DATA◆

オーナー◆大楽 哲男 (福島県田村郡小野町)

DATA◆

コメント◆スタイル、エンジン、足回りが最高の車です。ニッサンの開発陣に感謝です。

1970

コメント◆

1971

日本

日本

1,800cc

1,770cc



No.11 ニッサン ダットサン・ブルーバード 1800SSS

No.12 ダットサン ブルーバード 510 1600SSSクーペ

オーナー◆石川 和男 (栃木県小山市)

DATA◆

オーナー◆高橋 修司 (福島県いわき市)

DATA◆

コメント◆ダットサン伝統の高耐久性と経済性を満足しつつ運転が楽しいスポーツセダンです。未再生原形車&フルオリジナル車です。

1971

コメント◆全日本ダットサン会クラブ 510 オールドカースポーツクラブに所属。とてもキレイな車です。

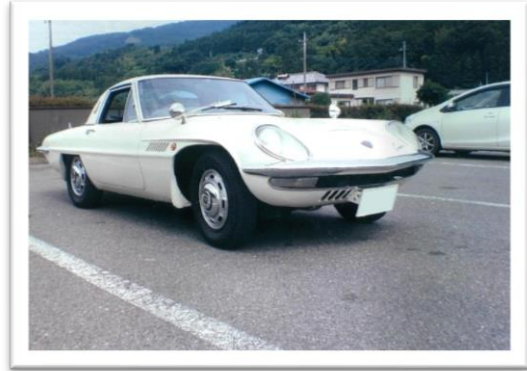
1971

日本

日本

1,770cc

1,600cc



No.13 日産 ダットサンブルーバード 1800SSS

No.14 マツダ コスモスポーツ

オーナー◆小林 栄三 (埼玉県飯能市)
 コメント◆今年が 510 生誕 50 周年の年です。生産台数 8000 台と希少な『1800SSS セダン』です。これからも大切に乗り続けます。

DATA◆
 1971
 日本
 1,770cc

オーナー◆橋本 立夫 (群馬県太田市)
 コメント◆

DATA◆
 1969
 日本
 491×2cc



No.15 マツダ コスモスポーツ

No.16 マツダ コスモスポーツ

オーナー◆加藤 義明 (埼玉県桶川市)
 コメント◆発売 50 周年となりましたコスモスポーツの後期型です。

DATA◆
 1970
 日本
 491×2cc

オーナー◆阿部 一成 (東京都足立区)
 コメント◆マツダコスモスポーツ LIOB 1972 年製です。エンジンは、LIOA ローターエンジンです。

DATA◆
 1972
 日本
 cc



No.17 東洋工業 マツダサバンナ GT

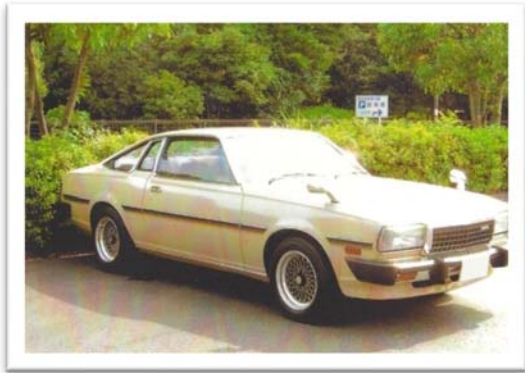
No.18 マツダ サバンナ RX-7

オーナー◆野口 勝 (埼玉県春日部市)
 コメント◆新車時より 45 年レッカーの依頼なし。私自身 45 年無事故です。

DATA◆
 1972
 日本
 573×2cc

オーナー◆日下山 達也 (埼玉県熊谷市)
 コメント◆家族の理解と愛情のもと、所有歴 34 年を迎えました。これからも細く長く楽しんで行きます。

DATA◆
 1978
 日本
 573×2cc



No.19 マツダ プロGRESS コスモ

No.20 マツダ サバンナ RX-7 ターボ

オーナー◆長村 英雄 (神奈川県相模原市)
コメント◆①ワンオーナー②ホイール・タイヤ以外ノーマル③新車購入時より塗装維持(38年間)

DATA◆
1979
日本
1,970cc

オーナー◆富田 克則 (埼玉県戸田市)
コメント◆今年エンジンをオーバーホール。スムーズに加速するロータリーエンジンと鼻先の軽いハンドリングは今も健在です。

DATA◆
1983
日本
573×2cc



No.21 MAZDA サバンナ RX-7 TURBO

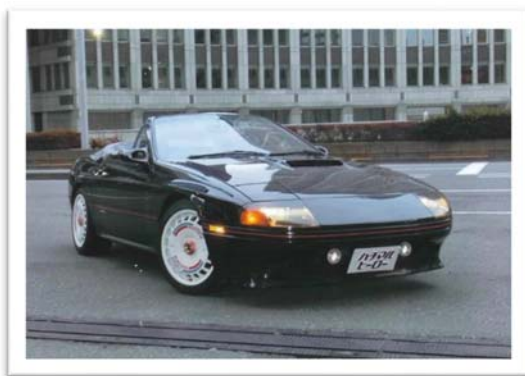
No.22 マツダ サバンナ RX-7

オーナー◆明石 宏一郎 (東京都台東区)
コメント◆ローソんで発売された DVD「サバンナ RX-7」の車両です。

DATA◆
1983
日本
573×2cc

オーナー◆中島 裕充 (埼玉県越谷市)
コメント◆新車で購入して 33 年 9 ヶ月となりました。純正輸出パーツや他メーカー純正パーツで小技を効かせた FC としています。

DATA◆
1986
日本
654×2cc



No.23 マツダ サバンナ RX-7

No.24 マツダ サバンナ R X-7カブリオレ

オーナー◆金子 康夫 (神奈川県厚木市)
コメント◆FC3S の前期型です。昭和 62 年の初度登録から、オリジナルの維持を基本に乗り続けています。

DATA◆
1987
日本
654×2cc

オーナー◆浅野 知康 (埼玉県朝霞市)
コメント◆ロータリー 20 周年で製作された車 ワンオーナー車 米国レーシングビート社製エアロ装着の貴重な車

DATA◆
1987
日本
1,300cc



<参考展示>



No.25 マツダ プロGRESS コスモ

No.26 ロールスロイス スプリッツ

オーナー◆武内 誠次 (神奈川県相模原市)
 コメント◆東洋工業 60 周年記念特別限定車。フルオリジナル。ロータリーエンジン = ノンオーバーホール 220000Km 以上走行!!

オーナー◆高野 靖 (埼玉県北本市)
 コメント◆一度は乗ってみたい夢の車。生産台数 600 台、100%手造りで百年以上乗れる車です。コップの水がこぼれない程静かです。

DATA◆
1980
日本
654×2cc

DATA◆
1991
イギリス
6,740cc



No.27 メルセデスベンツ 190SL

No.28 MG MG-A

オーナー◆桶田 泰治 (埼玉県富士見市)
 コメント◆190SL とは、2万 600 台が作られる。だが今やこの 62 年前のスポーツモデルは何台が地上に残るのか。

オーナー◆大場 恒男 (東京都練馬区)
 コメント◆生産台数の少ない本国仕様の右ハンドルのクーペ (Fhc) です。大量生産では作れない曲線美はどの角度から見ても流麗です。

DATA◆
1955
ドイツ
1,890cc

DATA◆
1956
イギリス
1,500cc



No.29 オースチン ヒーリー 100-6 (BN4)

No.30 ロバー P4-100

オーナー◆赤熊 繁 (埼玉県上尾市)
 コメント◆オースチン・ヒーリー100 は Donald Healey により開発されました。この車は右ハンドルの英国マーケット仕様です。

オーナー◆井上 恵 (埼玉県行田市)
 コメント◆自動車が人々の憧れであった時代の車が好きです。旧車を取り巻く環境が少しでも良くなる事を願いながらガンバッテ維持しています。

DATA◆
1957
英国
2,639cc

DATA◆
1961
イギリス
2,600cc



No.31 FIAT 600D Scioneri

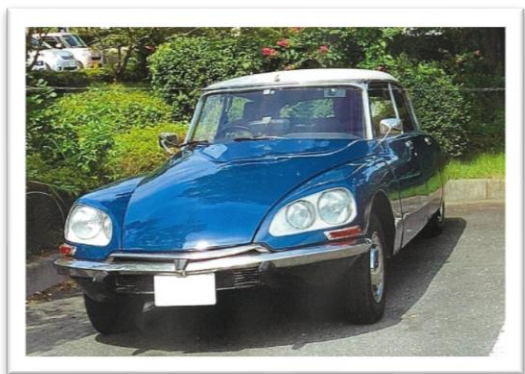
オーナー◆山崎 純一 (埼玉県越谷市)
コメント◆FIAT600Dのカロツツェリアモデルです。

DATA◆
1962
イタリア
767cc

No.32 ジャガー MK2

オーナー◆廣木 英二 (栃木県宇都宮市)
コメント◆1964年の車輜で今年はソレックスキャブをSU13/4×2に、ワイヤーホイールをペイント→クロームメッキに変更しました。

DATA◆
1964
イギリス
2,483cc



No.33 Citroen D Super

オーナー◆須藤 嘉宏 (埼玉県東松山市)
コメント◆1972年製のシトロエン DSuperです。英国向けの右ハンドル仕様が遙か彼方の日本までやって来ました。

DATA◆
1972
仏
1,970cc

No.34 DMC DELOREAN

オーナー◆関口 浩佑 (埼玉県秩父郡皆野町)
コメント◆久しぶりのイベント参加です。エアコン故障以外故障も無く好調です！！

DATA◆
1981
アメリカ
2,840cc



<参考展示>



No.35 メルセデスベンツ 500SL

オーナー◆田代 定雄 (群馬県前橋市)
コメント◆しっかりした造りの車なのでメンテナンスをきちんと行い、私より長生きをさせてあげたいです。行動を共にする大切な愛車です。

DATA◆
1987
ドイツ
5,000cc

No.36 メルセデスベンツ 560SL (R107)

オーナー◆堀越 憲治 (埼玉県さいたま市)
コメント◆SLの伝統であるソフトトップとハードトップ両方を備え、オープン、ソフトトップ、ハードトップの三通りの乗り方で楽しんでます。

DATA◆
1989
ドイツ
5,600cc



No.37 日産 グロリア HA30

オーナー◆粕川 欣司 (群馬県前橋市)

コメント◆美車!

DATA◆

1970

日本

2,000cc

No.38 日産 グロリア

オーナー◆柳沼 喜廣 (福島県郡山市)

コメント◆あの頃の相棒! 彼女よりもコイツ!

DATA◆

1979

日本

2,000cc



No.39 日産 グロリア

オーナー◆荒川 一之 (埼玉県北本市)

コメント◆今年も改造ミニカーと一緒に展示します。

DATA◆

1984

日本

2,997cc

No.40 日産 グロリア

オーナー◆澤村 隆義 (東京都足立区)

コメント◆

DATA◆

1984

日本

2,000cc



No.41 日産 セドリックカスタム

オーナー◆大森 修 (山梨県南アルプス市)

コメント◆今回、北本きまつりには初めてのエントリーです。よろしくお願ひします。

DATA◆

1963

日本

1,880cc

No.42 日産 セドリックY30ブROOMVIP

オーナー◆田久保 良紀 (千葉県印西市)

コメント◆バブル期につくられた最上級グレードのブROOMVIP。気品に溢れ、豪華満載!! キングオブY30

DATA◆

1986

日本

3,000cc



No.43 トヨタ クラウン

オーナー◆高原 一栄 (福島県郡山市)
コメント◆トヨタクラウン 40周年特別仕様車

DATA◆
1986
日本
2,000cc

No.44 三井精機工業 オリントTR2型

オーナー◆岡田 一男 (埼玉県川越市)
コメント◆三井精機がかつて桶川工場で生産していたオート三輪。当時三輪では少数派の水冷エンジン搭載。柳宗理氏による車体デザインが秀逸。

DATA◆
1956
日本
905cc



No.45 マツダ

オーナー◆佐々木 一 (福島県郡山市)
コメント◆残された人生。一日一日を大切に自分の好きな各種の自動車特に旧車を大切に！乗り続けたいと思います。

DATA◆
1963
日本
1,480cc

No.46 ダイハツ ミゼット

オーナー◆曾田 和弘 (埼玉県川越市)
コメント◆小回りが、きいて、よく走ります。

DATA◆
1964
日本
300cc



No.47 ダイハツ ミゼットM P 4

オーナー◆佐藤 吉昭 (東京都杉並区)
コメント◆軽快なセールスの足、ミゼットはラッシュも天気も気にすることなく、いつでもどこでもお気軽にご利用いただけます。(カタログより)

DATA◆
1962
日本
305cc

No.48 マツダ K360

オーナー◆館野 隆司 (東京都青梅市)
コメント◆この車を所有してから早 26 年がたち、最近ますます調子がいいです。現代の車にはないユーモラスでかわいいデザインが魅力です。

DATA◆
1964
日本
360cc



No.49 ホンダ T360

オーナー◆杉浦 年春 (東京都葛飾区)

コメント◆

DATA◆

1966

日本

360cc

No.50 スバル R-2 バン

オーナー◆若林 重徳 (埼玉県桶川市)

コメント◆秋晴れに恵まれるとイイですね。

DATA◆

1971

日本

360cc



No.51 スズキ ジムニーLJ10

オーナー◆林 勲 (埼玉県飯能市)

コメント◆初代ジムニー。チーム ITS (イルマテクニカルサービス) メンバー。

DATA◆

1971

日本

360cc

No.52 スズキ ジムニー

オーナー◆小林 勝美 (群馬県桐生市)

コメント◆ボコボコの車をここまで仕上げて整備し直しました。二回目の参加です。今回もよろしくお願ひします。

DATA◆

1980

日本

550cc



No.53 スズキ ジムニー

オーナー◆酒匂 邦彦 (群馬県伊勢崎市)

コメント◆九州男児。単身赴任3年目。青空駐車、雨晒し日晒しですが、車は乗ってなんぼ。日々雨の日も雪の日もガンガン走る相棒です！

DATA◆

1980

日本

550cc

No.54 HONDA ステップバン

オーナー◆茂木 義信 (埼玉県新座市)

コメント◆若い頃からこの車が好きで、手離すとさびしくなって……。なんと通産6台目になります！！但、初のSTD車。ダルマヒーターです(笑)？！

DATA◆

1974

日本

350cc



No.55 三菱 ジープ

オーナー◆馬場 裕司 (東京都あきる野市)
コメント◆ワンオーナー車です。

DATA◆
1969
日本
2,190cc



No.56 モーリス モーリスマイナーピックアップ

オーナー◆小畑 進 (群馬県前橋市)
コメント◆モーリスマイナーのなかでも珍しいピックアップ。ボンネットフェンダーの形が気に入ってます。小さくて可愛い奴です。

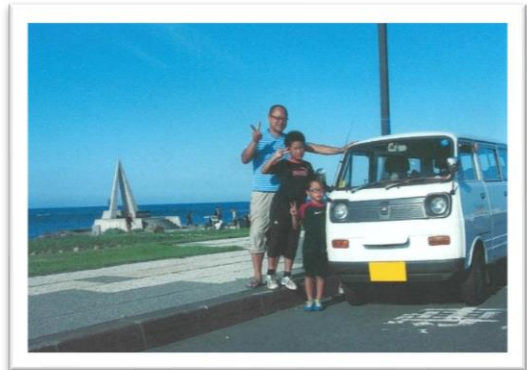
DATA◆
1961
英国
1,275cc



No.57 ホンダ バモスホンダ

オーナー◆小熊 二郎 (埼玉県加須市)
コメント◆フルオープンの軽トラックです。

DATA◆
1972
日本
360cc



No.58 三菱 ミニキャブ ELバン

オーナー◆長久 晴夫 (千葉県野田市)
コメント◆昨年の夏、このミニキャブで念願の北海道へ！子連れ3人男の旅、無事最北端の地を踏みました。

DATA◆
1975
日本
360cc



No.59 日産 プリンススカイライン

オーナー◆広瀬 三男 (埼玉県熊谷市)
コメント◆

DATA◆
1967
日本
1,500cc



No.60 ニッサン スカイライン 2000GT-R

オーナー◆野田 幸作 (埼玉県上尾市)
コメント◆

DATA◆
1969
日本
1,989cc



No.61 ニッサン スカイライン

No.62 日産 ハコスカ

オーナー◆福田 均 (群馬県太田市)
コメント◆22年間、共に走っている良き相棒です。今回が初参加になります。

DATA◆
1970
日本
3,097cc

オーナー◆窪田 健三 (神奈川県川崎市)
コメント◆ハコスカ GT-X オリジナル車です。クラシックカーに乗り、生活をエンジョイしています。

DATA◆
1972
日本
1,990cc



No.63 ニッサン スカイライン HT2000GT-R

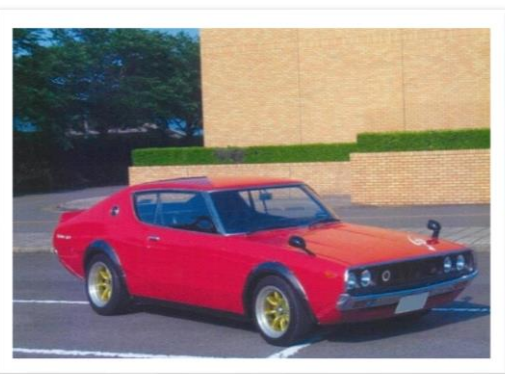
No.64 ニッサン SKYLINE GT-R

オーナー◆野田 正之 (埼玉県上尾市)
コメント◆

DATA◆
1972
日本
1,989cc

オーナー◆柳沢 誠 (茨城県つくばみらい市)
コメント◆

DATA◆
1973
日本
1,989cc



No.65 ニッサン スカイライン HT2000GT-R

No.66 ニッサン スカイライン 2000GTR

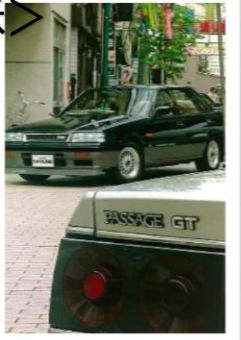
オーナー◆小杉 庄司 (埼玉県蓮田市)
コメント◆

DATA◆
1973
日本
1,989cc

オーナー◆古宇田 幸雄 (茨城県筑西市)
コメント◆

DATA◆
1973
日本
2,000cc

＜参考展示＞



No.67 日産 スカイライン4ドア HT

No.68 ダイハツ コンパノ・スパイダー

オーナー◆安藤 竜也 (埼玉県入間郡越生町)
 コメント◆85年デビューのR31型で、本車両は87年改良後の後期型です。「あぶない刑事」での活躍に憧れて購入しました。

DATA◆
 1988
 日本
 1,998cc

オーナー◆金子 明夫 (東京都世田谷区)
 コメント◆今年で製造から50年が経ちました。今までに何度かトラブルに会いましたが、現在は絶好調です。

DATA◆
 1967
 日本
 1,000cc



No.69 ヒルマン インプ

No.70 ニッサン チェリーF-II

オーナー◆中村 洋 (群馬県前橋市)
 コメント◆1963年からイギリスで生産された大衆車です。現在の軽自動車並みのエンジンとボディサイズが気に入っています。

DATA◆
 1967
 イギリス
 875cc

オーナー◆小林 篤史 (東京都北区)
 コメント◆ホイールカバー含め、ほぼフルオリジナルにしています。又、スポーツマチックシフトでめずらしい車かと思っています。

DATA◆
 1977
 日本
 1,397cc



No.71 ホンダ シビック

No.72 トヨタ スターレット Si

オーナー◆仁井田 義男 (神奈川県鎌倉市)
 コメント◆シビックの2代目モデルで1979年から1983年迄生産されました。当時の排ガス規制をクリアしたエンジンを搭載しています。

DATA◆
 1982
 日本
 1,500cc

オーナー◆大久保 房雄 (東京都大田区)
 コメント◆トヨタ初最小排気量インジェクション仕様。当時のエンジンをご覧ください。

DATA◆
 1984
 日本
 1,290cc



No.73 Fiat 600 prima serie

No.74 FIAT 500 F

オーナー◆豊泉 浩 (埼玉県川越市)
 コメント◆1956年式のFiat600 Prima Serieです。
 DATA◆
 1956
 イタリア
 633cc

オーナー◆中澤 宣純 (群馬県前橋市)
 コメント◆ABARTH 695SS 仕様の piccolo Corsa です。
 DATA◆
 1969
 イタリア
 652cc



No.75 NISSAN Be-1

No.76 マツダ AZ-1 M2-1015

オーナー◆伊藤 春美 (茨城県土浦市)
 コメント◆廃車当然の車を1年位掛けてレストアしました。部品集めに苦労しました。
 DATA◆
 1988
 日本
 1,000cc

オーナー◆横山 力 (千葉県勝浦市)
 コメント◆群馬で偶然見つけたM2-1015です。
 DATA◆
 1994
 日本
 650cc



No.77 スズキ CARA

No.78 シトロエン 2CV

オーナー◆高久 幸夫 (栃木県佐野市)
 コメント◆マツダ AZ-1 の OEM 車スズキ CARA です。イタリアンレッドにフェラーリ風の自作エンブレム。名称は「ウマネチ号」と申します。
 DATA◆
 1993
 日本
 660cc

オーナー◆柏木 カリン (東京都葛飾区)
 コメント◆久しぶりの参加です。今年で所有 25 年です。全塗装したいなあ！
 DATA◆
 1986
 フランス
 602cc



No.79 トヨタ セリカ

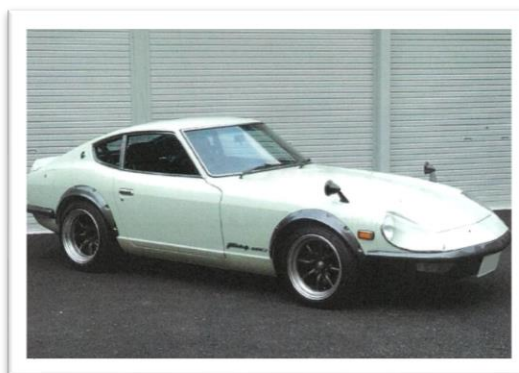
No.80 トヨタ セリカ LB2000GT

オーナー◆木下 充雄 (埼玉県蓮田市)
コメント◆新車より45年間所有のワンオーナーカーです。外装再塗装2回、内装も総張り替え、エンジンルームも塗装済で新車のようにです。

DATA◆
1973
日本
1,580cc

オーナー◆富樫 賢二 (東京都豊島区)
コメント◆初代セリカが好きで、10台程乗りました。今回参加した車は25年程前に、秋田の方より購入しました。

DATA◆
1975
日本
1,968cc



No.81 トヨタ セリカ LB2000GT

No.82 日産 フェアレディー240Z

オーナー◆中村 清 (千葉県千葉市)
コメント◆所有歴36年。サンルーフ、リアワイパー装備車。現在月に1回位走行。

DATA◆
1975
日本
2,000cc

オーナー◆柿澤 秀宏 (東京都稲城市)
コメント◆

DATA◆
1975
日本
3,000cc



No.83 日産 フェアレディーZ

No.84 本田技研 S800Coupe

オーナー◆梅村 和也 (埼玉県鴻巣市)
コメント◆素材の良さに拘っています。歯応えはカリカリフルチューン。26年乗りました。ナンバーも当時の非希望ナンバー時代に根性だけで取得。

DATA◆
1973
日本
3,114cc

オーナー◆太田 武之 (東京都板橋区)
コメント◆オーストラリア仕様、帰国子車、右ハンドル、純正アルミホイールオーバーヒート対策電動ファン付ボンネットはFRP仕様。

DATA◆
1967
日本
800cc



No.85 トヨタ スポーツ 800

No.86 ダットサン フェアレディー

オーナー◆三浦 孝一 (東京都中野区)
 コメント◆品川のシングルナンバーを 1970 年から 47 年間乗り続けています。今でも年間 2000km 位乗っています。

DATA◆
 1967
 日本
 790cc

オーナー◆鈴木 昇 (栃木県鹿沼市)
 コメント◆車を所有して 39 年になります。数々のイベントに参加させていただいており月間 1000 km 以上高速一般道を走行して快調です。

DATA◆
 1965
 日本
 1,600cc



＜参考展示＞



No.87 ダットサン フェアレディーSR-311

No.88 トヨタ セリカコンバーチブル

オーナー◆下山 孝 (群馬県桐生市)
 コメント◆フェアレディーSR311 を所有して 9 年たちます。自分ではリヤの 3 連のストップランプの形が大好きです。

DATA◆
 1968
 日本
 2,000cc

オーナー◆古屋 正義 (山梨県笛吹市)
 コメント◆風と遊ぶ。流面形極まる。トヨタセリカ 5T162C。ワンオーナー、全国 500 台の中の 1 台。今何台のこっているかな？

DATA◆
 1988
 日本
 2,000cc



No.89 いすゞ 117 クーペ

No.90 いすゞ 117 クーペ

オーナー◆倉持 勝 (茨城県常総市)
 コメント◆初期型のハンドメードと言われている車両です。

DATA◆
 1972
 日本
 1,584cc

オーナー◆栗崎 義弘 (茨城県常総市)
 コメント◆若い時は高くて手が出なかった 117 クーペを 3 年前に購入しました。大切に乘っていきます。

DATA◆
 1975
 日本
 1,800cc



No.91 いすゞ ベレット 1600GTR

オーナー◆牧野 憲行 (静岡県伊豆の国市)
 コメント◆エンジンはタイプ I 型 G161 が搭載されています。スタートナンバーを長く維持し多くの思い出があり、それだけが自慢です。

DATA◆
 1969
 日本
 1,584cc

No.92 イスズ ベレット 1600GT ファストバック

オーナー◆長田 清市 (静岡県御殿場市)
 コメント◆受注生産で 1967 年から 3 年間の生産、生産台数 349 台中の 1 台です。

DATA◆
 1969
 日本
 1,580cc



No.93 いすゞ ジェミニ ZZ/T

オーナー◆野口 貴雄 (埼玉県八潮市)
 コメント◆オペルカデット、ホールデンジェミニなどと兄弟車で日本では、唯一のワールドカーだった。いすゞのジェミニ

DATA◆
 1984
 日本
 1,800cc

No.94 トヨタ カローラレビン

オーナー◆矢島 祥一郎 (千葉県千葉市)
 コメント◆新車から家族を守り続けている我家の一番古い家族です。今となっては我の手脚です。

DATA◆
 1986
 日本
 1,600cc



No.95 トヨタ カローラレビン

オーナー◆伊藤 勝保 (埼玉県北葛飾郡杉戸町)
 コメント◆やっと慣れてきました。まだ沢山メンテが必要で、たまに機嫌が悪い時もありますが、これからも一生大切な相棒です。

DATA◆
 1986
 日本
 1,600cc

No.96 トヨタ カローラレビン

オーナー◆上野 清美 (埼玉県北葛飾郡杉戸町)
 コメント◆購入してからまだ約 4 年ですが、スタイルから音からすべて気に入ってる車なので、これからも大事に乗り続けます。

DATA◆
 1973
 日本
 1,600cc



No.97 トヨタ カローラ

No.98 トヨタ スプリンタートレノ

オーナー◆花岡 稔 (千葉県野田市)
コメント◆人車共にだいぶくたびれてきましたが、まだまだ全開していきます。

DATA◆
1978
日本
1,584cc

オーナー◆大沢 幸一 (東京都日野市)
コメント◆この車両は次は 1750 にボアアップしています。その他色々やって有ります。

DATA◆
1974
日本
1,600cc



No.99 トヨタ カローラレビン

No.100 日産 ダットサンサニー1000クーペ

オーナー◆高野 慶男 (埼玉県深谷市)
コメント◆入手してから 16 年目。まだまだスポーツ走行にイベントに大活躍中です。

DATA◆
1973
日本
1,588cc

オーナー◆坂本 洋一 (東京都青梅市)
コメント◆毎年たのしみにしています。待っていてね、菊の花達よ。

DATA◆
1969
日本
1,000cc



No.101 日産 ダットサン・サニー

No.102 日産 ダットサン

オーナー◆濱田 進 (埼玉県さいたま市)
コメント◆所有 21 年実走 53 千kmの未再生原車です。6 年前にキッチリ整備レストアを行い、シリアスなトラブルは殆どありません。

DATA◆
1967
日本
988cc

オーナー◆工藤 仁 (神奈川県横浜市)
コメント◆東京上野では白黒パンダのブーム。私も残り人生赤白サニーで人気を取りたいです。

DATA◆
1969
日本
990cc



No.103 ダットサン サニー

オーナー◆大村 誠市郎 (東京都八王子市)
 コメント◆2代目サニーです。クーペも所有しています。以前赤のクーペで賞を頂きました。(日産賞でした)

DATA◆
 1970
 日本
 1,200cc



No.104 トヨペット コロナ

オーナー◆横田 定男 (茨城県つくば市)
 コメント◆三回目の参加です。今年も又、車検を取ってしまいました。後2年乗れるかな?

DATA◆
 1968
 日本
 1,500cc



No.105 トヨタ 1600GT RT55

オーナー◆三津田 裕 (東京都あきる野市)
 コメント◆オールドカー倶楽部東京に所属しております。

DATA◆
 1968
 日本
 1,600cc



No.106 トヨタ コロナ

オーナー◆小倉 幹雄 (埼玉県さいたま市)
 コメント◆

DATA◆
 1966
 日本
 1,500cc



No.107 日野 コンテッサ 1300 クーペ

オーナー◆加藤 信之 (神奈川県横浜市)
 コメント◆リアエンジンリアドライブ。現在はトラック・バスメーカーとなった日野自動車が開発生産した乗用車です。

DATA◆
 1967
 日本
 1,251cc



No.108 日野 コンテッサ 1300

オーナー◆米澤 利之 (埼玉県熊谷市)
 コメント◆日野自動車の最後の乗用車「コンテッサ」です。素晴らしい姿は、ミケロッチェのデザインです。ぜひ、ご覧ください。

DATA◆
 1966
 日本
 1,300cc



No.109 日野 コンテッサ 1300S

オーナー◆廣澤 恵一 (東京都新宿区)
 コメント◆S はセダンとクーペの中間車種でスポーツタイプの意味です。車名は貴婦人のことでイタリアのミケロットティがデザインしました。

DATA◆
 1966
 日本
 1,251cc



No.110 日産 グロリアワゴン ジャックニクスバージョン

オーナー◆川下 正人 (東京都三鷹市)
 コメント◆ボディカラーは稀少なシルバーとグレーメタリックのツートーン。日産純正の特注カラーです。

DATA◆
 1985
 日本
 2,000cc



No.111 トヨタ マークII

オーナー◆須藤 進也 (茨城県下妻市)
 コメント◆GT ツインターボ、純正 5 速。今年で所有歴 10 年を迎えました。3 年連続 3 回目の出場です。

DATA◆
 1987
 日本
 2,000cc



No.112 スバル スバル 1000 スポーツセダン

オーナー◆矢島 和夫 (埼玉県北葛飾郡松伏町)
 コメント◆

DATA◆
 1969
 日本
 977cc



No.113 ニッサン チェリーXIR 仕様

オーナー◆岡村 好一 (埼玉県秩父郡皆野町)
 コメント◆2 台のチェリーを 1 台にレストア、XIL と XIR です。ベースは XIL、3 年間かかりました。パーツが少ないです。いろいろ使用した。

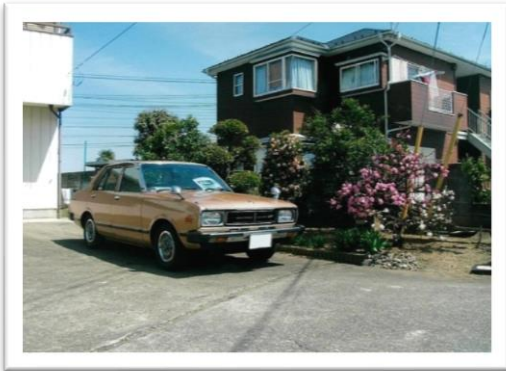
DATA◆
 1974
 日本
 1,200cc



No.114 ホンダ シビック Si

オーナー◆本間 泰明 (群馬県太田市)
 コメント◆4 代目シビック(通称・グランドシビック)は、今年で生誕 30 周年を迎えます。調子は抜群！オーナーと同一年の良き相棒です。

DATA◆
 1987
 日本
 1,590cc



No.115 ニッサン スタンザー

オーナー◆関根 秀雄 (埼玉県久喜市)

コメント◆今年もよろしくお願い致します。

DATA◆

1979

日本

1,800cc

No.116 トヨタ パブリカ

オーナー◆折原 茂男 (埼玉県幸手市)

コメント◆北本きくまつりにはパブリカコンバーチブルでいつも参加していますが3年に1回のペースで未再生原形車のパブリカセダンで参加しています。

DATA◆

1968

日本

790cc



No.117 トヨタ スターレット (KP-61)

オーナー◆渡邊 仁 (千葉県柏市)

コメント◆妻の嫁入り道具、昭和 59 年製。第一子 60 年、第二子 61 年。すべて 2 月、覚えやすい家族履歴。

DATA◆

1984

日本

1,290cc

No.118 フォルクスワーゲン ゴルフ GLE

オーナー◆海老澤 啓一 (茨城県筑西市)

コメント◆1980 年 (昭和 55 年) 購入、以来乗っています。(37 年所有)

DATA◆

1980

ドイツ

1,600cc



No.119 三菱 ギャラン A2600ST

オーナー◆新沼 洋 (東京都西多摩郡瑞穂町)

コメント◆ターンシグナル付ロールバーガーニッシュが気に入っています。

DATA◆

1979

日本

2,600cc

No.120 ニッサン ーレル 2000GX ハードトップ

オーナー◆長嶋 薫 (埼玉県川越市)

コメント◆8 年連続参加です。今年も初代ニッサンーレル 2000GX ハードトップです

DATA◆

1971

日本

2,000cc



No.121 ミツビシ ギャラン GTO-GSR

オーナー◆宮崎 清 (埼玉県上尾市)
コメント◆今年 2 回目の参加です。宜しく、お願いいたします。

DATA◆
1976
日本
2,000cc



No.122 BMC Vanden Plas Princess 1100MK I

オーナー◆高橋 福治 (埼玉県幸手市)
コメント◆小型の車体ですが、全体(居住性、トランク等)・パッケージングのバランスの良さと、ハイドラのニュートラルな乗り心地。

DATA◆
1965
英国
1,098cc



No.123 ホンダ シビック

オーナー◆木崎 二三男 (東京都青梅市)
コメント◆昨年は申込みを失念し不参加。今年は忘れずにと考えていましたが車検の為申込みが遅くなりました。参加を楽しみにしています。

DATA◆
1975
日本
1,169cc



No.124 ニッサン バイオレット HT.SSS

オーナー◆丸山 純治 (福島県郡山市)
コメント◆二十歳の時に購入したワンオーナー車両です。錆もなく走行距離の少ない車両です。他の旧車会であわないのが残念です。

DATA◆
1974
日本
1,600cc



No.125 スズキ マイティーボーイ

オーナー◆宇佐見 慎一 (茨城県龍ケ崎市)
コメント◆全てをオリジナル純正部品により修理したく思います。

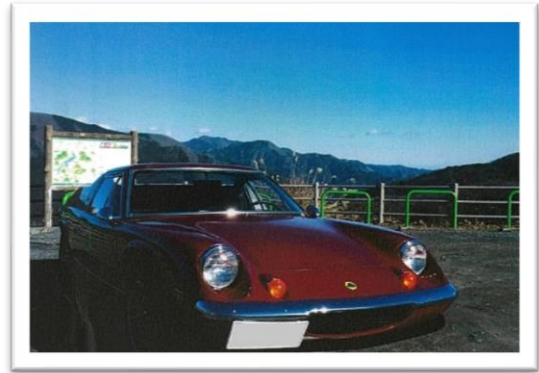
DATA◆
1985
日本
550cc



No.126 ロータス 47GT

オーナー◆須賀 邦彦 (埼玉県行田市)
コメント◆1967 にルマン 24 に出走したレーシングカーです

DATA◆
1966
イギリス
1,598cc



No.127 ロータス ヨーロッパ SP

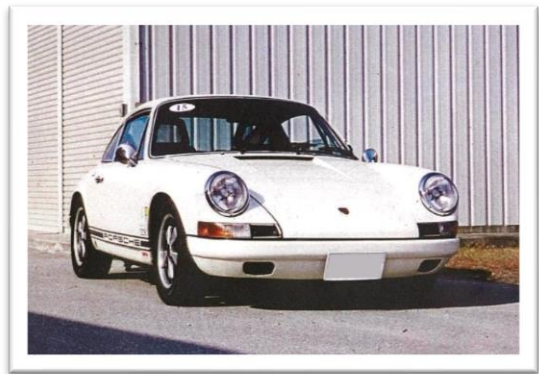
オーナー◆石塚 浩孝 (神奈川県川崎市)
コメント◆初参加です。宜しくお願いします。

DATA◆
1972
イギリス
1,600cc

No.128 ロータス ヨーロッパ

オーナー◆加藤 照也 (埼玉県飯能市)
コメント◆この車は内装、外装、エンジンルーム全てにおいて新車時の状態を保った今では大変希少なフルオリジナル車です。

DATA◆
1973
イギリス
1,600cc



No.129 ポルシェ 912

オーナー◆茂木 和憲 (東京都八王子市)
コメント◆希少な4気筒1600cc空冷、ショートホイールベースのナローポルシェです。所有歴21年になります。

DATA◆
1967
ドイツ
1,580cc

No.130 ポルシェ 911

オーナー◆飯村 春夫 (茨城県つくば市)
コメント◆今回3回目のエントリーです。ストレス解消に、スピードイベントにも参戦中。体が動くうちに。

DATA◆
1972
ドイツ
2,400cc



<参考展示>



No.131 フェラーリ 308GTS

オーナー◆近藤 賢一 (群馬県北群馬郡吉岡町)
コメント◆

DATA◆
1979
イタリア
3,000cc

No.132 HONDA NSX

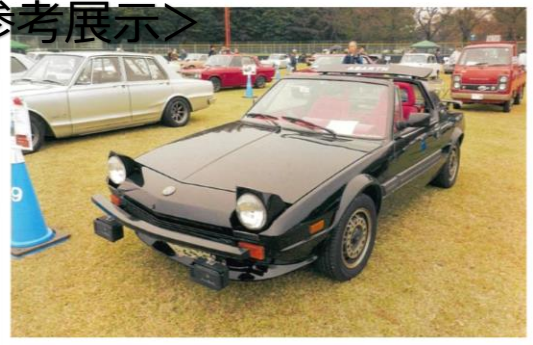
オーナー◆秋元 恵二 (埼玉県川口市)
コメント◆国産初のスーパーミッドシップスポーツ世界初のオールアルミボディ V6DOHC ノンターボで時速250km/h 0~100m5秒台加速良い車です。

DATA◆
1994
日本
3,000cc

＜参考展示＞



＜参考展示＞



No.133 BMW E30 ガブリオレ

オーナー◆佐野 吉信 (東京都練馬区)
 コメント◆バブル時代の六本木のカローラも今ではほとんど見かけなくなりました。特にガブリオレは希少になりました。大事にして行きます。

DATA◆
 1990
 ドイツ
 2,000cc

No.134 ベルトーネ X1/9

オーナー◆森田 富夫 (埼玉県東松山市)
 コメント◆

DATA◆
 1989
 イタリア
 1,500cc



No.135 ホンダ ライフ

オーナー◆近藤 光良 (東京都八王子市)
 コメント◆ライフ一筋 43 年

DATA◆
 1974
 日本
 360cc

No.136 ホンダ ライフ

オーナー◆高橋 準 (群馬県吾妻郡東吾妻町)
 コメント◆

DATA◆
 1974
 日本
 360cc



No.137 本田 N360S-TYPE

オーナー◆掛川 正俊 (東京都八王子市)
 コメント◆ホンダ初の軽四輪乗用車です。N シリーズ発売 50 周年になります。SOHC トグミッション増々快調です。

DATA◆
 1968
 日本
 360cc

No.138 ホンダ ライフ

オーナー◆楳本 宏 (埼玉県秩父市)
 コメント◆

DATA◆
 1973
 日本
 350cc



No.139 ホンダ N360

オーナー◆塚本 正 (茨城県つくば市)

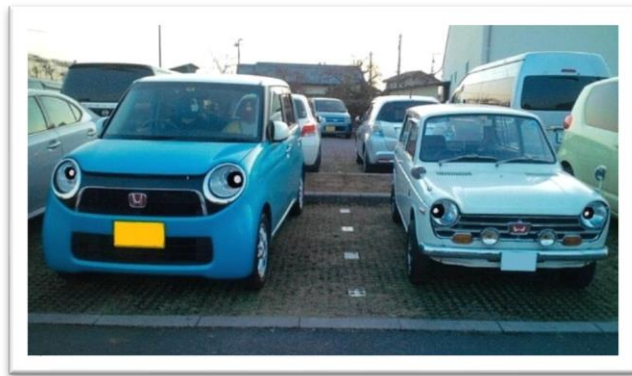
コメント◆

DATA◆

1969

日本

354cc



No.140 ホンダ LN360

オーナー◆川部 秀男 (埼玉県さいたま市)

コメント◆N-ONE『ど、どこかでお会いしましたか?』
LN360『いや、他人の空似じゃよ。気にしなさんな』

DATA◆

1969

日本

360cc



No.141 ホンダ ライフ

オーナー◆須田 公司 (群馬県前橋市)

コメント◆チーム MONOLOG よろしくお願ひします。

DATA◆

1973

日本

360cc



No.142 ホンダ ライフ

オーナー◆中尾 希 (東京都あきる野市)

コメント◆グレードはハイ DX。皆さんが想像されるより
良く走ります。高速も OK です。決して遅い車ではあり
ません。

DATA◆

1973

日本

360cc



No.143 スバル スバル 360

オーナー◆内田 太 (埼玉県蓮田市)

コメント◆秋の日差しが本棚に差し込む。何冊も並ん
だパンフレットにはほんの少しの埃。又きくまつりが始ま
るよ。相棒が囁いた気がした。

DATA◆

1969

日本

360cc



No.144 富士重工業 スバル

オーナー◆清水 重信 (栃木県佐野市)

コメント◆日光神橋、イロ八坂を上り、戦場ヶ原、山
王峠、湯西川温泉、川治温泉、日塩道路、塩原温
泉を廻り一日 400K 走破エンジン快調。

DATA◆

1967

日本

350cc



No.145 スバル スバル 360

オーナー◆長谷川 由幸 (群馬県前橋市)
 コメント◆コンバーチブルに改造しました。改造申請を行い車検証の型式は K111 改となっています。

DATA◆
 1968
 日本
 356cc



No.146 スズキ フロンテクーペ

オーナー◆軽部 保典 (栃木県鹿沼市)
 コメント◆夏も冬もこれ 1 台。日常の足として使用。機関良好。レプリミット 9500rpm。パワーバンド 6000~9000rpm。

DATA◆
 1972
 日本
 360cc



No.147 スズキ せるぼ CX-G

オーナー◆小坂 勝義 (福島県田村郡小野町)
 コメント◆今年で 3 回目の参加になります。よろしく、お願いします。

DATA◆
 1979
 日本
 550cc



No.148 スズキ フロンテクーペ GX-CF

オーナー◆高辺 邦夫 (埼玉県行田市)
 コメント◆スズキの名車フロンテクーペです。美しいデザインに魅せられて、所有 26 年になりました。

DATA◆
 1974
 日本
 360cc



No.149 スズキ セルボ CXG

オーナー◆仁平 時光 (東京都杉並区)
 コメント◆ビンテージ。パラダイスに搭載されました。

DATA◆
 1979
 日本
 550cc



No.150 スズキ スズキフロンテ 360DX

オーナー◆川部 靖 (埼玉県さいたま市)
 コメント◆名車 LC10 型フロンテのイキな後ろ姿です。後期型は 4 テールになったけど私はこのシンプルな 2 テールが気に入ってます。

DATA◆
 1969
 日本
 360cc



No.151 三菱 ミニカ

オーナー◆木村 明義 (埼玉県加須市)
コメント◆初代ミニカの水冷エンジン車です。セダンタイプがかわいらしい 360 の軽です。

DATA◆
1970
日本
360cc

No.152 三菱 ミニカ'70

オーナー◆板橋 真介 (東京都中野区)
コメント◆遊びの無いシンプルなデザインと、2 サイクル FR 駆動の素直なドライビングにより、飽きることなく所有して 21 年目に突入しました。

DATA◆
1970
日本
359cc



No.153 本田 ZGSS

オーナー◆横田 栄 (茨城県かすみがうら市)
コメント◆

DATA◆
1973
日本
350cc

No.154 ホンダ Z

オーナー◆中里 好孝 (栃木県足利市)
コメント◆購入して 1 年です。これからも大事にします。

DATA◆
1974
日本
360cc



＜参考展示＞



No.155 ピアジオ ベスパカー

オーナー◆大西 裕太 (埼玉県さいたま市)
コメント◆イタリア製の三輪トラックです。本国では、今でも仲間がたくさん走っています。

DATA◆
1983
イタリア
50cc

No.156 NSC セブン 50

オーナー◆中村 清 (東京都武蔵野市)
コメント◆原付カーのスーパーセブン、自作

DATA◆
2017
日本
49cc



No.157 (株)F1 クリエイト クラブマン 07

No.158 スズキ アルトワークスRS-R

オーナー◆橋本 照男 (東京都八王子市)
 コメント◆1980年に名古屋の今は無きF1 クリエイト社で作られた、ロータス7をモデルに作られたミニカーです(49ccの車)。外観・その他当時のまま、未再製車です(60カ所もの改善です、改造ではありません)。どこにでも自走で元気に走っていきます。

DATA◆
1980
日本
49cc

オーナー◆吉崎 勝 (埼玉県幸手市)
 コメント◆初代ワークスです。軽初のDOHCターボエンジンフルタイム4WD搭載最高出力64PSこれをミニギャングと言わずして、最高の一台です。

DATA◆
1987
日本
550cc

歴代受賞者
 PHOTO GALLERY



第1回
ベストクラシックカー



第1回
ベストコンディションカー



第2回
ベストクラシックカー



第2回
ベストコンディションカー



第3回
ベストクラシックカー



第3回
ベストコンディションカー



第4回ベストクラシックカー
(参加者投票部門)



第4回ベストクラシックカー
(観客投票部門)



第5回ベストクラシックカー
(参加者投票部門)



第5回ベストクラシックカー
(観客投票部門)



第6回ベストクラシックカー
(参加者投票部門)



第6回ベストクラシックカー
(観客投票部門)



第7回ベストクラシックカー
(参加者投票部門)



第7回ベストクラシックカー
(観客投票部門)



第8回ベストクラシックカー
(参加者投票部門)



第8回ベストクラシックカー
(観客投票部門)

